

モビリティ・マネジメントの 「ロゴ」について

- Mobility Management のブランド戦略 -



イラスト協力：(一社)北海道開発技術センター 新森紀子
テキスト&レイアウト： 京都大学 藤井 聡
筑波大学 谷口綾子

(公社)土木学会 土木計画学研究委員会
態度・行動変容研究小委員会 MM分科会

□モビリティ・マネジメントのブランド戦略とは？

モビリティ・マネジメント(MM)は、渋滞緩和や環境対策のために自動車から公共交通や自転車等への転換を目的とした「コミュニケーション」を中心とした交通政策です。

MMのコミュニケーションにおいて、その趣旨を瞬時に伝えるためにも、「ブランド・イメージ」を考えることが非常に重要です。

このことは、英国や豪州での先進事例においても重要課題として挙げられており、その実現として、人々への配布物に統一されたロゴやデザインを用いることが推奨されています。

実際に使われているMMのロゴの例



日本の各地域でのMMのブランド戦略のために...

土木学会JCOMM実行委員会では、各地のMMに活用可能な「ロゴ」の例として右ページのようなものを作成しています。

また、ロゴに対応した各種のイラストも用意しております。

各地域のMMのブランド戦略に、是非、お役立て下さい。

ご利用希望の場合は、下記までご連絡下さい。
(問い合わせ先)
京都大学大学院工学研究科 神田 佑亮
e-mail: kanda@trans.kuciv.kyoto-u.ac.jp
tel: 075-383-7494

(1)MMのロゴ

MMの理念を表現したロゴ。
行政資料や MM施策の説明資料などに掲載することを想定したロゴです、



(2)プロジェクトのロゴ(A)

TFP等の実際のプロジェクトを表現したロゴ、
一般の人にプロジェクトの趣旨を理解してもらうためのもので、MMのロゴと併用して、コミュニケーションツールなどに掲載することを想定しています。

かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト 京都

宇治市 京都府 国土交通省

かしこいクルマの使い方を考えるプロジェクト 京都

宇治市 京都府 国土交通省

(3)プロジェクトのロゴ(B)

上のロゴ(A)と同様の趣旨のロゴですが、MMのロゴを記載せずに、このロゴ単独でコミュニケーションツールなどに掲載することを想定しています。



(4)その他のイラスト

コミュニケーションツールの理解を深めるためワンポイント的に使用することを想定したMM関連のイラスト。

ロゴとの統一感を演出するためのものです。

